

反応システム S-3810

反応試薬から冷却部まで一体化された反応システム
(反応試薬/送液ポンプ/ミキシング/反応槽/冷却部を内蔵)

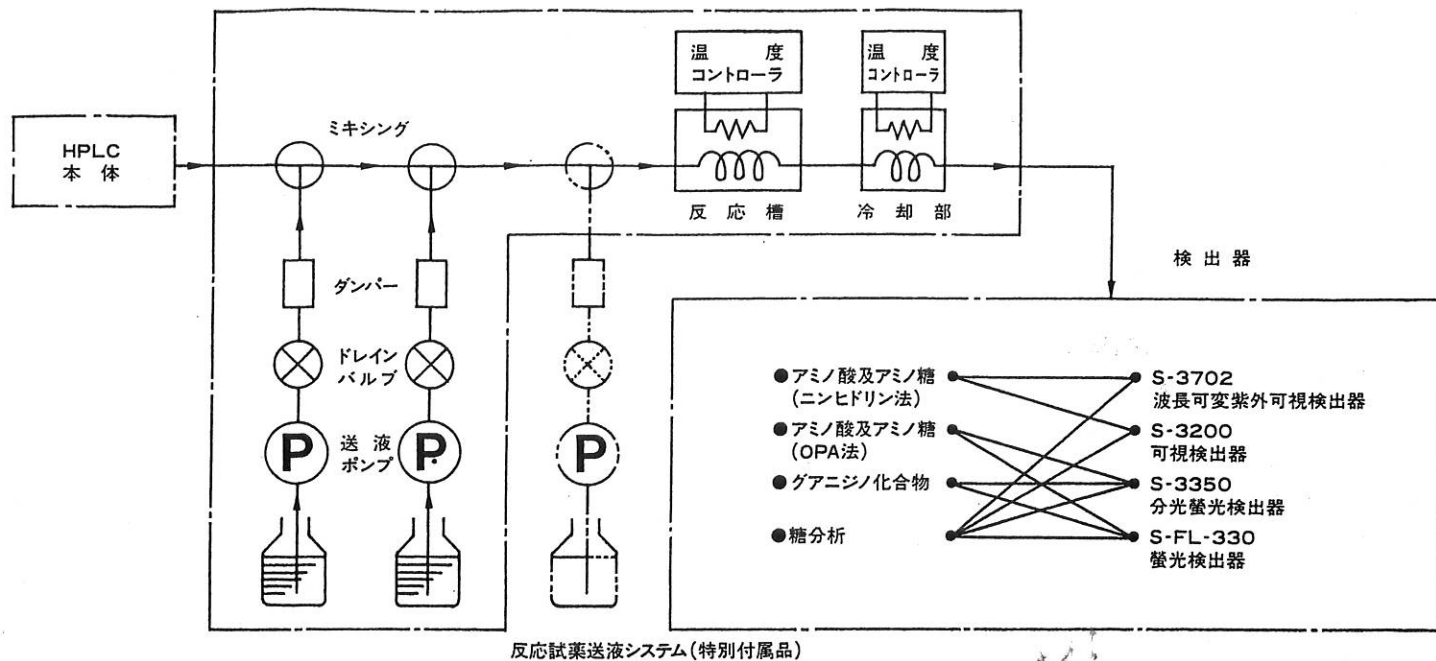


特長

近年、高速液体クロマトグラフと、ポストカラム法による反応システムを組合わせて、OPA(O-フタルアルデヒド)によるアミノ酸、及びアミノ糖の分析、9、10-フェナンスレンキノンによるグアニジノ化合物の分析、B-シンコニートによる糖分析等が、さかんに行われる様になりました。反応システムS-3810は、反応試薬から冷却部まで一体化された反応システムです。

- 反応試薬から冷却部まで一体化されたコンパクトな設計
- 反応コイルは目的試料に応じて容易に交換可能
- 容易で確実な操作性、短いウォームアップ時間
- 室温+10°~100°C迄可変できます。精度±0.5%
- どのメーカーの液体クロマトグラフとも、組合せることができます。

Soma



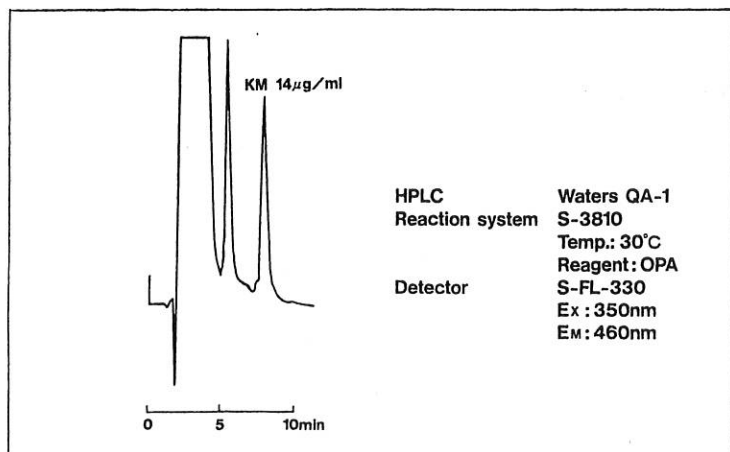
●S-3810 仕様

反応槽	流量	0.2~2.0ml/min
反応コイル (標準)	吐出圧	35kg/cm ² Max
内径0.5φ×外径1.6φ	流量調整	デジタルスイッチ
×長さ5m SUS316	ドレインバルブ	高圧2方バルブ SUS316
加熱部	ダンパー	低圧用フロースルダンパー
アルミブロック、カート	冷却部	冷却コイル、ペルチェ素子による
リッジヒーター(200W)	冷却	25℃ (常温)迄
熱電対	形状	幅300×奥行400×高さ
温度コントローラ		225mm
温度範囲	電源	AC100V 4A 50/60Hz
室温+10℃~100℃ 可変	重量	25kg
温度安定性		
±0.5%		
温度表示		
デジタル表示		
ミキシング部		
3方分岐ジョイント		
送液ポンプ		
シングルプランジャーポンプ×2 有機溶媒用		

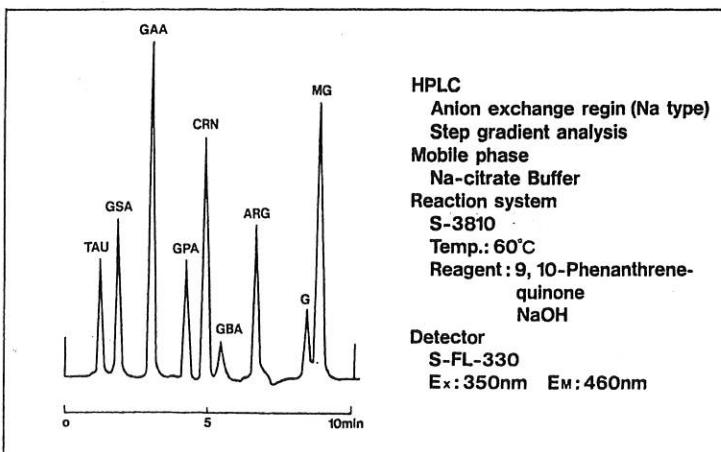
●特別付属品

反応試薬送液システム(送液ポンプ、ドレインバルブ、ダンパー、ミキシング)
 反応槽…内径0.5φ×外径1.6φ×長さ 3m
 内径0.5φ×外径1.6φ×長さ10m
 (アルミブロック、カートリッジヒーター、熱電対付)

●OPAによる血清中の抗生物質 カナマイシンの分析



● Guanidino化合物の分析



※本仕様・多観は改良のため予告なく変更することがあります。

Soma 株式会社 相馬光学

〒190-0182
 東京都西多摩郡日の出町平井23-6
 TEL 042-597-3256
 FAX 042-597-3208
 E-mail sales@somaopt.co.jp
 Web http://www.somaopt.co.jp